

“語学力よりも
伝えたい気持ち”が大切。

株式会社ボーダレス・ジャパン

鈴木雅剛様

株式会社ボーダレス・ジャパン様は「外国人と日本人と一緒に暮らす生活」の提案をコンセプトに、シェアハウス運営事業・ホームステイ事業を展開しています。同社の鈴木雅剛様にお話を伺いました。

企業HP

<http://www.borderless-japan.com/>

※写真は鈴木さんとボーダレスハウスに入居しているLisaさん

お仕事の内容を教えてください。

入居・退去のサポートや各ハウスの管理がメインの仕事です。Webや広告でボーダレスハウスを知った方からのお問合せ対応や、入居前の内見・審査もしています。入居後に入居者の方がより良い生活が送れるようにバックアップもしています。

入居前の審査では
どんなことを見ているのですか？

ボーダレスハウスに入る目的を重視しています。なんでボーダレスハウスに入りたいの？と聞いたとき、安いからという理由だけで入居を希望している方はお断りしています。異文化や語学を学びたい、今後に活かしていきたいと考える人に入居していただきたいと考えているのです。あとはその人に「コミュニケーション能力があるかどうかを見させていただいています。シェアハウス内は共同生活を送るため、人に対して思いやりを持っている人が向いていると考えられます。

実際、シェアハウスには
どんな方が住んでいますか？

20代30代を中心に、日本人が6割程度、欧米圏を中心に外国人が4割住んでいます。皆さん言語を身につけたい、文化を知りたい、将来に役立てたいといった意欲のある方が多いです。日本人という例えは留学経験のある方、または留学をしようと思っている方。留学をしたいけれどまだその一歩が踏み出せないという方も、シェアハウス内ではバーチャルな留学体験ができるので環境に慣れることができます。また、留学後に語学力を維持したいと考えている方もいます。職業でいうと学生から社会人まで多岐に渡っています。外国人では、日本語学校の学生やインターン生、社会人、短期から長期滞在者までそれぞれです。

他のシェアハウスにはない

ボーダレスさんのシェアハウスの
ポイントはありますか？

私達のシェアハウスは「コミュニティを大切にしています。入居の条件のなかに「1ヶ月以上滞在すること」というものがあります。入居者の入れ替わりが激しいと「コミュニティ」を壊してしまふ可能性があるからです。入居者は相性を見ながらお部屋やハウスを紹介し、入居したての方には仲良くなるきっかけを作るなどのバックアップをしています。ハウスによっては自主的に歓迎会や送別会を開いたりしていますよ。あとは、シェアハウスを会社で経営しているので、安心だとおっしゃるお客様が多いです。「シェアメイト募集」という広告はよく見かけるもの、どんな人が住んでいるのが不安です。その点、会社で経営しているシェアハウスならば審査もあるし安心だということなのです。

シェアハウス内の「ルール」はあるのですか？

入居者の方の安全（火の取り扱いやカギの掛け方等）や近隣住民の皆さんとのトラブル（ゴミの捨て方や騒音）を避けるためのルールは設定していますが、私達の方からそれ以外のルールを強制することはほとんどありません。入居者の自主性に任せています。それは「コミュニティ」の仲をより深いものにしていきたいからです。ルールは「コミュニティ」の内部で自主的に作られていきます。例えばあるシェアハウスではみんなが「何曜日何時からはLanguage Exchange Programだ」と決めてスタートしていました。1つのシェアハウスの中で色々な国籍の人と共に生活をすすめるわけですから、文化や考え方の違いから些細な揉め事はたくさんあると思います。しかしあえてどんなぶつつかってください、というのが私たちのスタンスです。話し合いの中でどうすればみんながハッピーなのかを考えるうちに互いに理解が生まれていくものです。そうやって「コミュニティ」の絆を深めていくって欲しいと考えています。

絆が深まれば
みんなハッピーなのじゃ!!



シェアハウスは楽しくもあり勉強にもなり、ステキな環境ですね。では鈴木さんがシェアハウス運営の仕事に就いたきっかけは何だったのでしょうか？

僕自身留学経験はないのですが、数ヶ月間アメリカ人と住んでいたことがあります。その時に文化や考え方の違いを知り、英会話力もつききました。彼はカンザスベースの言葉、文化を持っていたのですが、それに触れることができ本当に楽しかったし、勉強になりました。一方で社長の田口は一年シアトルに留学してホームステイやシェアハウスに住んでいた経験があり、是非日本でもこの経験ができるようにシェアハウスの経営を会社設立以前から考えていました。また、シェアハウス事業を始める前は、不動産賃貸の仲介事業をメインに運営していましたが、外国人はなかなか保証人がいなかったり、外国人というだけで物件を借りられない。それを何とか打開できないかということもシェアハウス事業を始めたきっかけのひとつですね。そこで、去年の5月にシェアハウス事業をスタートしたので。

鈴木さんはお仕事で外国人の方と英語でコミュニケーションを取っているわけですが、どのように英語を勉強しましたか？

家庭の教育方針で小学校の頃から公文やイーオンに通って英語を習っていました。また、父が仕事の関係で外国人を家に連れてくることもあり、外国人と接することに抵抗はありませんでした。父が語学の勉強のために英語のテープを聞いていたこともあって、英語に接する機会は多かったように思います。大学では塾講師として英語を教えるという、文法などもその時しっかりと身につきました。日常会話にはアメリカ人と二階に住んでいた時に自然と身につきました。



語学を学びたい人にとって、外国人と一緒に住むということは勉強になりますよね。形態としてホームステイとシェアハウスがあると思いますが、両者の違いはなんですか？

シェアハウスはイーブンな関係、友達関係で住む生活様式です。自立して生活できる人でないとなかなか難しいと思います。例えば外国の高校生が日本に来たとして、日本語も話せないし、文化の違いもよくわからない状態だと共同生活を送るというのは難しい。ホームステイであれば、その家にお父さんお母さん子どもたちがいて、そのファミリーの二部として迎え入れられるわけです。面倒を見てくれる分、安心なのです。私もも、ホームステイの受け入れ事業を始めました。1カ月以下の滞在者にも早く日本に慣れてもらえるようにホームステイを薦めることもあります。



個人にあつた滞在方法を選ぶべきなんですね。日本では海外に比べてシェアハウスが浸透していないように感じますが、それはなぜだと思いますか？

日本の文化的背景が関係していると思います。日本はいまい文化といいますが、周りの人と協調しながらうまくやっていく人は多い一方、自分の意見をしっかりと伝えることが不得意な人が多いと感じています。そうした日本人の根この部分が、一緒に誰かと住むという敷が増えるというプレッシャーを感じさせてしまうのではないのでしょうか。でも実際には生活していくなかで人は変わっていきます。例えば、積極的に「コミュニケーションを取ることをしなかつた子がシェアハウスに住んでから、自分から話をして笑顔を見せられるようになっていきます。やはり共同生活の醍醐味は人との「コミュニケーション」ですからね。現在、ルームシェアに理解を示してくれるオーナーさんも多くはないです。なぜかわざわざ友達と、外国人と一緒に住むの？。しかし段々世代が変わってきて、シェアハウスという新しい風を取り入れようとしているオーナーさんも増えてきています。

MESSAGE PLEASE!

では最後に読者にメッセージをお願いします。大きな変化、一歩を踏み出すには勇気がいりますが、とても大切なことです。例えば英語を学ぼうとする時、やるうと思えばいくらでも環境があると思います。でもいきなり外国人と接することは抵抗があるとか、留学してみたいけど資金が厳しいとか、一歩をなかなか踏み出せない人が多いのも事実ですよ。そんな方にとってポータルハウスは、「自分の家」「日常生活」という気軽さで、言葉だけでなく文化、対人関係を学ぶ身につけることができる絶好の場です。一人暮らしでも月々家賃は払わなければいけません。同じ家賃を払うんだら、自分にとってたくさんプラスになる住まい方を選んだ方がいいと思います。自分の今の環境を変えてみることは人として成長することに繋がります。ちょっとでもそういう経験してみたいなと思ってる人には是非、ポータルハウスに入居してほしいですね。シェアハウスという新しい経験で人間的な成長の場を提供できると誇る鈴木さんの仕事へのやりがいを感じる事ができました。インクビューにご協力いただきましてどうもありがとうございました！

INFORMATION

BORDERLESS HOUSE

外国人と暮らすシェアハウス
「言語や文化の違いを超えて暮らそうね」
ポータルハウスでは日本語で「外国人」(日本人)が
一緒に暮らすことをコンセプトにしたシェアハウスです。

留学前のおあなたに
・海外生活に役立つ
・語学力が向上する
・留学体験の話が聞ける

留学後のおあなたに
・語学力が維持できる
・帰国後に役を演じれる
・家賃を節約できる

ポータルハウス 検索

www.borderless-house.com

■4つの特徴

- 外国人と暮らす**
ポータルハウスを中心とし、様々な国籍の外国人が住んでいます！WEBでは、ハウスごとに国籍の割合一覧と年代を表示。
- 費用が安い**
初期費用は電子決済と初期の家賃のみ！敷金・礼金・保証人不要！家賃は30,000円から。
- 少人数制**
10名前後のシェアハウス。リビングにシェアメイト全員が集まれる心地よい空間。
- 短期滞在も可能**
留学前にも最適！留学経験者も多数入居中！1ヶ月から滞在可能、ハウス専用持ち帰りです。

■ルームタイプ
全て家具付き。無線インターネット完備！

■ロケーション
都内の好立地！22ハウスを運営。
(2009年7月現在)

株式会社ポータルハウス・ジャパン
TEL: 03-6409-3321 www.borderless-house.com
〒114-0033 東京都文京区本郷1-20-7 安藤ビル4階
info@borderless-house.com